

地域連携講座 我孫子市協力講座 志賀直哉の『雪の日』『雪の遠足』を読む

聖徳大学オープン・アカデミー (SOA)



★ 講座の様子
令和3年11月4日(木)



★ 講座の様子
令和3年11月11日(木)



★ 辻史郎先生

講座のねらい

我孫子市白樺文学館長・杉村楚人冠記念館長 辻史郎先生をお迎えし、「志賀直哉『雪の日』と『雪の遠足』を歩く」(我孫子市教育委員会)を教材として、志賀直哉の作品を通じて、当時の我孫子の状況を知り、地域社会の理解を深める。

参加者の声

- 資料も豊富でわかりやすいお話、とても楽しくためになる講座でした。
- 我孫子市教育委員会の講座は、講師の先生、内容ともに解りやすく、できれば年数回開いていただきたい。
- 我孫子を知りたかったので感動でした。ありがとうございました。感謝です。
- 昨年に続き、楽しみに受講いたしました。

成果と課題

感染対策を講じながら、講座定員を20名として行いましたが、ご好評につき、盛会に終了しました。我孫子市と聖徳大学ならびに聖徳大学短期大学部との連携協力に関する協定(平成29年7月)に基づき、地域連携講座も4年目になり定着しています。今後も地域の皆さまと共に、我孫子市教育委員会のご協力をいただきながら魅力ある講座を企画してまいります。